

ターゲット 2030 コープのあるまち 協同のある暮らし

あした
～やさしさつむいで 笑顔で未来へ～

誰もが地域で安心してらせる、未来の子どもたちが笑顔であふれる、
そんな「コープのあるまち 協同のある暮らし」の実現に向け歩み出しました。
2030年に、コープこうべが地域になくてはならない存在でいられるよう、
2023年から始まる「中期経営計画」では、
「3つの柱」を大切に課題に取り組んでいきます。

3つの柱 1

お買い物を通じた 暮らしの安心づくり

エリア全域をカバーする週一宅配を軸に、
地域性のある品揃えや活動拠点を有した
店舗やその他のサービスを
組み合わせることでお買い物を支援し、
安心して暮らすことができる
「まち暮らし」

3つの柱 2

いきいきとした 暮らし・地域の つながりづくり

地域課題の解決に向けて、
地域でのつながりや協働がひろがり、
地域の団体・個人がそれぞれの力を発揮し、
いきいきと活躍できる
「まち暮らし」

3つの柱 3

環境や社会の ためになる活動・ 事業モデルの促進

SDGsの考え方を大切に、
これまですすめてきた環境活動や社会貢献を
組合員、地域とともに更に発展させ、
ますます参加の輪が広がる
「まち暮らし」